

学校だより

花と読書と一輪車の学校

本年度から子どもたちに実践させます！！
『立ち止まって元気よく自分から進んであいさつ』の実践
『門礼』の実践
『靴箱の靴のかかをと揃える』ことの実践
(この「3つの実践」を通して子どもたちに学んでほしいこと)

校長 花峯 哲則

令和5年度の霧島市立塚脇小学校がスタートしました。

新年度が始まってから2週間余りが経過しましたが、子どもたちは新しい担任や友だちと新鮮な気持ちで学校生活を送っています。校訓「つよく やさしく かしく」を基調としながら地域の大切な『宝』でもある塚脇小学校の子どもたちと一緒に全職員一丸となって『チーム塚脇小』を合言葉として日々の教育活動に全力で取り組んでいます。本年度も、保護者の皆様や地域の皆様方の御理解と御協力をよろしく願います。

ところで、始業式や入学式で子どもたちには「3つの実践」をしていこうということと呼びかけました。

1つ目は『立ち止まって元気よく自分から進んであいさつ』を実践させます。

校内に入るとあいさつで職員と子どもたちの心が通い合うひとときです。あいさつは、朝の「おはようございます。」だけではなく。その他にも「こんにちは。」「さようなら。」等々あります。これらの言葉を日常私たちは何気なく使っています。

しかし、この短いあいさつが、どれほど私たちの心を明るくし、気持ちよく、和やかにさせているかわかりません。それぞれの場で、その場に合った適切なあいさつができることが大切になってきます。

あいさつは、私たち人間が社会生活を実践していく中で最も基本的なものであり、日常生活の場面で接する人との信頼関係を保つものです。豊かな心をもった子どもたちを育てていくためには、その指導は不可欠なものです。御家庭でも、機会をとらえて日常のあいさつの重要性について、ぜひお子さんと再度話してみてください。

2つ目は、朝の登校時や下校時に、校門で立ち止まって礼をする『門礼』を実践させます。

校門に入るとき「今日はこんなことを頑張るぞとか、こんなことをやりたいな。」、校門を出るときは「今日はこんなことを学んで頑張ったとか、今日は勉強が楽しかった。明日も頑張るぞ。」などのように、今日1日の目標の確認と共に学校生活の振り返りの反省をしてほしいのです。『門礼』を実践することで、子どもたちは自分自身の心と向き合い、新たな目標と希望を持って意欲的に学ぶことができると思います。登校時や下校時にしっかりと『門礼』が実践できる塚脇小学校の子どもたちを目指します。

3つ目は『靴箱の靴のかかをと揃える』ということを実践させます。

これまで、多くの学校を参観する機会がありましたが、そのときに、必ず目に付くのが子どもたちの靴箱です。子どもたちの靴がきれいに揃えてあるのを見ると、その学校の子どもたちが落ち着いて学習している様子が見えて安心します。特に学習のいろいろな場面でも「揃える」ことを徹底させることによって、子どもたちの学習もスムーズに進みます。「揃える」ためには、自ら「きちんと揃えよう」という意識をもち、自分の心を律していかなければなりません。つまり、靴箱の靴のかかをと揃えることは「自分自身の心を揃える」ことにつながっているのです。塚脇小学校の子どもたちが、靴箱の靴のかかをと揃える等の当たり前のことがきちんとできる子どもたちに育ててほしいと心から強く願っています。

入学おめでとう



4月6日（木）に令和5年度の入学式を挙行了しました。

今年度の入学生は特認生が1名ですが、2年生から6年生までの子どもたちに加え、来賓の方々や保護者の方々、地域の方々などたくさんの方が入学のお祝いに駆けつけてくださいました。

楽しい学校生活のスタートです。様々な体験を積み重ね、成長してくれることをみんなで楽しみにしています。

今年度の塚脇小学校の児童は7名です。少人数のよさを生かし、みんなで仲良く力を合わせ、「笑顔で登校・満足して下校」できる学校であり続けられるようにしていきます。

たけのこ掘り



4月14日（金）に毎年恒例の「たけのこ掘り」を行いました。子どもたちが毎年楽しみにしている活動です。簡単には掘ることができませんが、子どもたちは鍬やスコップなどを使って一生懸命に掘りました。そして、たくさんの収穫に大満足でした。

掘ったたけのこは各家庭に持ち帰りました。それぞれおいしくいただきましたようです。

毎年、この日のための竹林の整備や掘り方の指導などをしてくださる山下さんに感謝します。

不審者対応訓練

4月19日（水）に不審者対応避難訓練を行いました。下校途中に不審者から声をかけられた場面を想定し、児童全員がその場での対処法やその後大人に知らせるための方法を練習しました。毎年行っている訓練ですので、子どもたちは迷うことなく行動することができていました。しかし、いざという時に行動できることが大切です。「自分の命は自分で守る」ためにはどうしたらよいのか。様々な場面を想定して考えておくこと、知識を習得しておくこと、防犯ブザー等の確認をしておくことなどを再度確認する大切な時間となりました。日々の生活の中で、繰り返し確認していきましょう。



本年度のPTA役員紹介

御協力のほどよろしくお願いいたします

会長	假屋 裕樹		
副会長	島崎 大		
会計	小倉 みな美	書記	平田 睦美
顧問	花峯 哲則（校長） 岩崎 健一（公民館長）		
幹事	岩崎 健一（準会員） 東 真代（正会員）		
家庭教育学級長	島崎 志保		
交通安全母の会	山下 和穂		
市P連会計	山下 和穂		
PTA 評議員	谷村 佳威（前班） 山下 捷昭（後班）	多持 浩二（中班） 児玉 久（永山）	

5月の主な行事予定

日	曜日	行事
1	月	心臓検診（1・4年）
8	月	避難訓練（地震）
9	火	耳鼻科検診（1・5年）
12	金	交通安全教室
13	土	土曜授業日
15	月	家庭教育学級開級式
16	火	租税教室（5・6年）
17	水	プール掃除
18	木	新体力テスト 選書会
23	火	しろやま号来校 親子読書の日
24	水	上場四校合同修学旅行 （～25日）5・6年
30	火	歯科検診